

# 保健体育科(女子)

重点目標 授業規律を守り、挨拶ができるようにする！運動の楽しさを見つけ、仲間と共に協力して取り組む！健康や安全に留意し自己の最善を尽くして運動をしよう！

	学習指導に関する現状と課題	具体的な授業改善策	補充・発展的な学習指導の計画	検証(成果と課題)
第 二 学 年	<p>体育の好き嫌いや得意不得意はあるが、運動の楽しさや喜びを味わいながら、運動に親しむ態度を養うことができるようにするため、基本的な技能を身につけようとしている。全体的に意欲的であり、健康・安全を確保して楽しく取り組んでいる。</p>	<p>体育は楽しいものとして捉え、体を動かすことで体力向上や心肺機能を高めていく。意欲的に活動を継続できるように、声かけや働きかけをしていく。</p>	<p>本時のねらいを提示した上で、全体指導を行う中で、個々に合った指導を行っていく。何をどのように頑張りたいのかを確認して、練習中のアドバイスなどを行っていく。</p>	<p>全体的には意欲的である。目標や目的を明確にしたことで、意識して行動するようになった。持久走や水泳を取り入れたことで、心肺機能が上がった。忘れ物や見学者の人数が減少し、前向きな姿勢になってきた。次年度も継続できるようにしていく。</p>
	<p>集団行動や準備体操は係を中心にリーダーシップをとれるようになってきている。授業開始時間に遅れることがあり、着替えや授業場所への移動に時間がかかっている。</p>	<p>日頃から意識づけや声かけを行い、集団としての成長や個人の成長が図れるようにしていく。 生徒自身から率先して動きだせるよう声かけをしていく。</p>	<p>全員の意識が同じ方向をむけられるように指導していく。集中力の欠如がケガにつながるということを伝えていく。</p>	<p>リーダーシップをとれるようになってきた生徒が増えた。また、少しずつではあるがお互いに声かけをする場面が増えてきたため、授業規律が守られるようになり、ケガが減った。次年度も意識し、継続していく。</p>
	<p>種目により個人差があるが、比較的体を動かすことが好きな生徒が多い。互いに声を掛け合いながら自己の課題を発見し、他者に伝える力を養う。</p>	<p>運動量を多くとるように計画・進行をする。また、課題別に練習できる内容を実施する。 仲間の良いところを見つけ出して、自分の動きに反映させていくことや、教え合う場面が多くみられるようになってきているので、そのような生徒が増えるようにしていく。</p>	<p>単元の中で継続的な練習をおこなったり、コミュニケーションを図るような内容の練習を導入していく。個別練習やグループ練習など、段階に応じて行っていく。 グループ練習では、アクティブラーニングを取り入れて、自他の尊重を図る。</p>	<p>全体に向けた目標や課題の設定だけでなく、個々に合わせた目標や課題を設定したことで技能の習得や向上がみられた。グループ練習では、アクティブラーニングを取り入れたことで、仲間を思いやる心やアドバイスをするようになってきた。次年度もさらなる充実を図る。</p>
	<p>ルールを理解した上で、技能の習得を目指す。運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組むことや互いに協力すること、自己の責任を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てる。</p>	<p>具体的な模範を示しながら、説明をしていく。授業の振り返りや、次時への課題をアドバイスをしていく中で、自己の最善を尽くして運動する態度を養わせるようにしていく。 定時資料や配布資料などの視覚的教材を取り入れていきたい。</p>	<p>与えられた活動だけでなく、練習方法を自分達で考えられるよう、様々な場面を設定していく。 学習カードを活用して、自分自身の振り返りを行う。課題を発見し、解決をさせる。</p>	<p>競技ルールを意識しながら取り組むことで、技能の向上をさらに高めることができた。ゲームの中で、仲間とのコミュニケーションや工夫をしようと努力し、取り組む姿がみられた。さらなる充実を図るためには、時間をかけていく必要が今後の課題である。</p>
	<p>単元テストや定期考査、授業態度についての評価への意識が全体的に薄い。技能面だけでなく、準備や片付けなどの協力する大切さや仲間への配慮を意識づけさせていく。</p>	<p>評価する内容については、多くの生徒に理解され、意欲的に取り組めるよう、なるべく細かくわかりやすく目的やねらいを伝える。 周囲の状況を見て、自ら考え行動できるような雰囲気作りと声かけをしていく。</p>	<p>仲間とのコミュニケーションを図れるように自ら動き出すよう声かけをしていく。</p>	<p>準備や片付けなど少しずつではあるが自分から進んでできるようになってきた。また、状況を判断して動けるようになるなど、授業が円滑に進むようになった。 単元テストに向けては、点数のみならずその過程が良いものになってきた。</p>
				<p>学習カードは、自分で考え記入し、わからない箇所は質問に来るなど前向きになってきた。 今後も引き続き継続し、さらに意欲が出るようにさせることが課題である。</p>